

一般入学選考 A 世界史 (2日目)

【1】 次の文章を読み、後の問い (1)～10) に答えなさい。

14世紀、白蓮教徒が起こした (a) が拡大し、指導者の一人である (b) は1368年に現在の南京を都として、^(c)明朝をたてた。元の朝廷は明軍に都の大都 (今の北京) を奪われ、モンゴル高原へと退却した。明朝の洪武帝は、^(d)倭寇を力でおさえこむ方針をとり、民間の海上交易そのものを禁止する海禁政策を実行した。これにより、明朝は対外関係を国家間の朝貢・冊封関係に限定することになったのである。

洪武帝の死後、息子の一人である、^(e)燕王は2代目皇帝の建文帝の諸王抑圧策に対抗して兵を起し、南京を攻め落として自ら即位した (永楽帝)。永楽帝は自らの本拠地である北京に遷都し、積極的な対外政策を展開した。南方へはムスリムの宦官の (f) を南海諸国に派遣して、広く朝貢を呼びかけた。またモンゴル高原へは、永楽帝は自ら遠征した。

モンゴル高原では1388年にフビライの直系家系が断絶し、15世紀にはモンゴル高原西方の (g) が実権を握るようになった。 (g) の^(h)エセンは1449年に明軍を破って、正統帝をとらえた。モンゴル高原の勢力に対して守勢に立つようになった明は、新たに石造りの万里の長城を築造し、これを事実上の境界線とするようになった。

⁽ⁱ⁾16世紀に国際貿易が盛んになると、北方からはモンゴルのアルタン＝ハーンが侵入を繰り返し、南方では海禁を破って密貿易や海賊交易が激化する。これらの明の貿易統制に対抗する動きは北虜南倭と呼ばれ、1570年前後に至って、^(j)明は海禁を緩め、アルタン＝ハーンを冊封して交易に応じた。

1 上の文章中の空欄 (a) にはいる適当な語を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 黄巾の乱 ② 紅巾の乱 ③ 東学党の乱 ④ 太平天国の乱

2 上の文章中の空欄 (b) にはいる適切な語を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 朱元璋 ② 李元昊 ③ 王安石 ④ 盧泰愚

3 上の文章中の下線部分(c)の明朝の文化に関する説明として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 司馬光が『資治通鑑』を書いた。 ② 法顕が『仏国記』を書いた。
③ 李時珍が『本草綱目』を書いた。 ④ 魯迅が『狂人日記』を書いた。

4 上の文章中の下線部分(d)の倭寇について述べた次の文 A・B の正誤の組合せとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

A 13～16世紀に、朝鮮・中国沿岸で活動した海賊・商人集団である。

B 16世紀の後期倭寇の主体は、女真人であった。

- ① A - 正 B - 正 ② A - 正 B - 誤
③ A - 誤 B - 正 ④ A - 誤 B - 誤

5 上の文章中の下線部分(e)の事件を何というか、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 戊戌の政変 ② 辛亥革命 ③ 呉楚七国の乱 ④ 靖難の役

6 上の文章中の空欄 (f) にはいる適切な語を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 班超 ② 班固 ③ 鄭成功 ④ 鄭和

7 上の文章中の空欄 (g) にはいる適切な語を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ウイグル ② チャンパー ③ オイラト ④ エフタル

8 上の文章中の下線部分(h)の事件を何というか、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 壬午軍乱 ② 靖康の変 ③ 土木の変 ④ 安史の乱

9 上の文章中の下線部分(i)に関連して、16世紀の出来事について述べた次の文A・Bの正誤の組合せとして最も適当なものを、①～④のうちから一つ選びなさい。

A 東南アジアのマラッカ王国は、ポルトガルに占領された。

B 日本は「鎖国」体制へと移行したが、オランダとの貿易は続いた。

- ① A - 正 B - 正 ② A - 正 B - 誤
③ A - 誤 B - 正 ④ A - 誤 B - 誤

10 上の文章中の下線部分(j)に関連して、明の海禁が緩められた後の状況として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① アメリカ大陸のスペイン植民地や日本で採掘された銀が中国に流入した。
② 中国の商人たちは、東南アジア各地に中国人町をつくった。
③ 生糸や陶磁器は、日本やアメリカ大陸などに輸出される代表的な国際商品となった。
④ イル＝ハン国に中国絵画が伝えられ、ミニアチュールに大きな影響を与えた。

【2】 次の文章を読み、後の問い（11～20）に答えなさい。

朝鮮半島では4世紀以来、・・の三国が並立したが、唐と結んだが・を滅ぼし、最初の朝鮮半島統一国家となった。

918年にが高麗をたて、朝鮮半島を統一した。高麗では仏教が栄え、木版印刷で高麗版大藏経が出版された。13世紀にはの侵入を受け、服属することになったが、王朝は存続した。1392年、李成桂が朝鮮（李氏朝鮮）をたて、中国の明王朝の冊封を受ける。満洲人が清王朝をたてた後は、朝鮮は清から冊封を受け、清との朝貢貿易、日本との対馬を通じた対日貿易を進めた。

1860年代、アメリカやフランスは朝鮮の開国を求めたが、高宗の父のはこれを拒絶する。1875年、日本は軍艦を朝鮮近海に派遣して朝鮮に圧力をかけ、江華島で交戦するに至った。その結果、翌1876年に日朝修好条規が結ばれる。

1894年、全琫準を指導者とする甲午農民戦争が起こり、清朝と日本は朝鮮に出兵する。清朝は日本に敗れ、翌1895年に下関条約が結ばれた。朝鮮は清朝の年号を使うのをやめ、政治改革と清朝からの自立を目指すようになる。1897年には大韓帝国と国号を改め、清朝との対等関係を目指した。

1904年、日本は日露戦争の開始とともに、朝鮮半島へ軍を進めた。そしてポーツマス条約を受けて、日本は韓国を保護国化した上で外交権を奪い、伊藤博文が初代の韓国統監となった。1910年には、日本は韓国併合を強行し、朝鮮総督府を置いて、武断統治と呼ばれるような軍事的支配を導入した。1945年に日本が連合国に対してポツダム宣言を受諾して敗戦すると、朝鮮半島の南部は軍、北部は軍が進駐し、大韓民国と朝鮮民主主義人民共和国の二つの国家として独立することになった。

11 上の文章中の空欄・・にはいる語の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① (a) 高句麗 (b) 百済 (c) 新羅 ② (a) 新羅 (b) 百済 (c) 高句麗
③ (a) 魏 (b) 呉 (c) 蜀 ④ (a) 蜀 (b) 呉 (c) 魏

12 上の文章中の空欄 (d) にはいる適切な語を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 王莽 ② 王建 ③ 大祚榮 ④ 洪秀全

13 上の文章中の空欄 (e) にはいる適切な語を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① モンゴル ② キルギス ③ 吐蕃 ④ 突厥

14 上の文章中の下線部分(f)について、朝鮮について述べた次の文 A・B の正誤の組合せとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

A 朝鮮では、訓民正音（ハングル）が制定された。

B 朝鮮は朱子学を導入し、科挙を整備して、国家建設を進めた。

- ① A - 正 B - 正 ② A - 正 B - 誤
③ A - 誤 B - 正 ④ A - 誤 B - 誤

15 上の文章中の空欄 (g) にはいる適切な語を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 太宗 ② 則天武后 ③ 玄宗 ④ 大院君

16 上の文章中の下線部分(h)について、日朝修好条規についての説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 釜山などの3港が開港することとなった。
② 日本の領事裁判権は認められなかった。
③ 日本の領事館が設置されることになった。
④ 不平等な内容を含む条約であった。

17 上の文章中の下線部分(i)について、下関条約についての説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 清朝の朝鮮への干渉権放棄が定められた。
- ② 遼東半島や台湾・澎湖諸島の日本への割譲が決定された。
- ③ 開港場での企業の設立が決定された。
- ④ 清朝側の代表は曾国藩であった。

18 上の文章中の下線部分(j)について、ポーツマス会議を斡旋したアメリカ大統領は誰か、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① セオドア＝ローズヴェルト
- ② レーガン
- ③ アイゼンハワー
- ④ ウィルソン

19 上の文章中の空欄 (k) ・ (l) にはいる語の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① (k) アメリカ合衆国 (l) 中国
- ② (k) アメリカ合衆国 (l) ソ連
- ③ (k) イギリス (l) 中国
- ④ (k) イギリス (l) ソ連

20 上の文章中の下線部分(m)について、大韓民国の大統領として誤っているものはどれか、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 李承晩
- ② 金大中
- ③ 朴正熙
- ④ 周恩来

【3】 次の文章を読み、後の問 A・問 B (21～30) に答えなさい。

14 世紀、フランスでカペー朝が断絶して (i) 朝が成立すると、(ii) がさかんな
フランドル地方をめぐる対立から、カペー家出身の母を持つイギリス王 (iii) が王位の継
承権を主張し、^(a)百年戦争がはじまった。戦争はイギリス軍が優勢のうちに進み、15 世紀初
め、フランス王国はイギリス軍のあいつぐ攻撃により崩壊の危機にあった。

このフランスの危機を救ったのが、神の託宣を信じた農民の娘、^(b)ジャンヌ＝ダルクであっ
た。彼女の活躍によって、フランス軍はイギリス軍を次々に破り、(iv) 年に百年戦争は
終結した。

一方、戦後のイギリスでは王位継承をめぐって^(c)バラ戦争がおこった。結局、この内乱を
おさめたのは、ランカスター家の傍流で、1485 年に^(d)テューダー朝をひらいた (v) で
あった。彼は統治機構を整え王権を強化し、絶対王政の確立につとめた。

この時代、地方ごとに国王による中央集権化の一翼を担ったのが地方行政や裁判を担当し
た (vi) であった。(vi) をつとめた豊かな地主階層の下には独立自営農民が広範に
存在し、イギリス農村社会の中核を担っていた。

問 A 上の文章中の (i) ～ (vi) にはいる適当なものを、下のそれぞれ①～④のう
ちから一つずつ選びなさい。

- 21 (i) ① ハノーヴァー ② ヴァロワ
③ ブルボン ④ プランタジネット

- 22 (ii) ① 毛織物業 ② 綿織物業
③ 絹織物業 ④ 麻織物業

- 23 (iii) ① エドワード 1 世 ② エドワード 3 世
③ メアリ 1 世 ④ エリザベス 1 世

- 24 (iv) ① 1215 ② 1339
 ③ 1453 ④ 1555
- 25 (v) ① ジェームズ1世 ② チャールズ1世
 ③ ヘンリ7世 ④ エドワード6世
- 26 (vi) ① パトリキ ② プレブス
 ③ ヨーマン ④ ジェントリ

問B 上の文章中の下線部分(a)～(d)について、下の設問に答えなさい。

27 上の文章中の下線部分(a)について、百年戦争中に起こったできごとを古い時代から並び替えたとき、3番目にくるものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① カレーを除く全国土からイギリス軍を追い出した。
 ② イギリス軍は、クレシーの戦いでフランス騎士軍を破った。
 ③ ポワティエの戦いでイギリス軍が勝利した。
 ④ イギリスでワット＝タイラーの乱がおこった。

28 上の文章中の下線部分(b)について、ジャンヌ＝ダルクについて述べた次の文A・Bの正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

A ウィーン包囲を破って、イギリス軍を大敗させた。

B イギリス軍に捕われ、異端として火刑に処せられた。

- ① A - 正 B - 正 ② A - 正 B - 誤
 ③ A - 誤 B - 正 ④ A - 誤 B - 誤

29 上の文章中の下線部分(c)について、バラ戦争について述べた次の文 A・B の正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

A ヨーク家の王位継承に反発するランカスター家がおこした内乱であった。

B ランカスター家が赤バラ、ヨーク家が白バラを記章としていた。

① A - 正 B - 正

② A - 正 B - 誤

③ A - 誤 B - 正

④ A - 誤 B - 誤

30 上の文章中の下線部分(d)について、テューダー朝に関して誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

① この王朝のときに、スペインの無敵艦隊（アルマダ）に勝利した。

② この王朝のときに、ピューリタン革命が発生した。

③ この王朝のときに、統一法が発布され、イギリス国教会が確立した。

④ この王朝のときに、囲い込み（エンクロージャー）〔第一次〕が最高潮に達した。

【4】 次の文章を読み、後の問 A・問 B (31～40) に答えなさい。

ラテンアメリカは、^(a)アメリカ独立革命やフランス革命の影響もあり、19世紀初頭にはあいついで独立を達成した。このような独立の動きに対して、メッテルニヒは抑圧しようとしたが、アメリカ合衆国は、^(b)アメリカ大陸とヨーロッパの相互不干渉を唱え、イギリスの外相 (i) は、ラテンアメリカの市場開拓をねらって諸国の独立を認めたため、メッテルニヒの企図は挫折した。

独立後、19世紀末までイギリスが市場を独占していたが、1889年にパン＝アメリカ会議を主催したアメリカ合衆国が、以後、強い指導力を行使した。(ii) における独立運動を機に、1898年勃発したアメリカ＝スペイン戦争では、スペインからカリブ海のプエルトリコを獲得し、(ii) には、^(c)プラット条項を認めさせて事実上の保護国とした。またアメリカは、^(d)パナマ運河の建設をもくろんでパナマを独立させ、建設した運河をその支配下におくなど、カリブ海政策を積極的に進めた。

ラテンアメリカ諸国では、1947年に南北アメリカの共同防衛と相互協力を約した (iii) が締結され、また1948年には米州21カ国の協力組織として米州機構 (iv) が結成されるなど、戦後もアメリカ合衆国の強い影響力のもとにおかれた。

(ii) では、アメリカ資本と結んだバティスタによる独裁政府が支配していたが、1959年、(v) の指導する革命運動がこれを打倒した。革命政府は土地改革を断行し、アメリカ系企業を含む大企業の国有化を実行したため、1961年にアメリカ合衆国は (ii) と断交、これに対し同年、^(e)社会主義宣言をおこなって、ソ連と接近した。

問 A 上の文章中の (i) ～ (v) にはいる適当なものを、下のそれぞれ①～④のうちから一つずつ選びなさい。

31 (i) ① ネルソン ② ピット ③ カニング ④ ウォルポール

32 (ii) ① メキシコ ② ブラジル
③ アルゼンチン ④ キューバ

33 (iii) ① リオ協定 ② パリ協定 ③ ヤルタ協定 ④ ミズーリ協定

34 (iv) ① OAS ② CIS ③ OPEC ④ ILO

35 (v) ① ペロン ② エンクルマ ③ ピノチェト ④ カストロ

問 B 上の文章中の下線部分(a)～(e)について、下の設問に答えなさい。

36 上の文章中の下線部分(a)について、アメリカ独立革命のできごとを古い時代から並び替えたとき、3番目にくるものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 茶法に対する反発から、植民地の人々によってボストン茶会事件が引き起こされた。
- ② 印紙法に対して植民地の人々が「代表なくして課税なし」を掲げて反対した。
- ③ 独立戦争は、ヨークタウンの戦いでほぼ終結した。
- ④ ロックの思想的影響を受けた独立宣言は、ジェファソンらによって起草された。

37 上の文章中の下線部分(b)について、この宣言を出したアメリカ合衆国大統領を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ワシントン ② ジェファソン ③ モンロー ④ ジャクソン

38 上の文章中の下線部分(c)について、プラット条項について述べた次の文 A・B の正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

A この条項は自国の憲法にアメリカ合衆国の干渉権を認めるというものであった。

B このときのアメリカ合衆国大統領は、共和党のマッキンリー大統領であった。

- ① A - 正 B - 正
- ② A - 正 B - 誤
- ③ A - 誤 B - 正
- ④ A - 誤 B - 誤

39 上の文章中の下線部分(d)について、パナマ運河について述べた次の文 A・B の正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

A この運河は、地中海と紅海を結ぶために建設された。

B 運河建設のために、アメリカ合衆国は、パナマをコロンビアから独立させた。

① A - 正 B - 正

② A - 正 B - 誤

③ A - 誤 B - 正

④ A - 誤 B - 誤

40 上の文章中の下線部分(e)について、これに関連するできごととして誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

① この結果、米州機構加盟国も、と断交した。

② トルーマンがアメリカ合衆国大統領に就任した。

③ ソ連によるミサイル基地の建設が発覚し、危機が発生した。

④ この革命政権に対し、アメリカ合衆国は海上封鎖をおこなった。

【解答例】

入試年度 : 2020
入試種別 : 一般入学選考
A日程 2日目
科目 : 世界史

問No.	解答番号
1	2
2	1
3	3
4	2
5	4
6	4
7	3
8	3
9	2
10	4
11	1
12	2
13	1
14	1
15	4
16	2
17	4
18	1
19	2
20	4
21	2
22	1
23	2
24	3
25	3

問No.	解答番号
26	4
27	4
28	3
29	3
30	2
31	3
32	4
33	1
34	1
35	4
36	4
37	3
38	1
39	3
40	2
41	—
42	—
43	—
44	—
45	—
46	—
47	—
48	—
49	—
50	—